

やってみる(挑戦)

～わくわく登校 納得の下校～

◎後期、実りある後期にしていきましょう

後期が始まって一週間が経ちました。「一歩ずつ、一歩ずつ、でも確実に!」この言葉は、以前勤務していた職場の上司の話の中でいただいた言葉です。後期は、自分の学びを振り返りながら、一歩ずつ成長し、確実に次の学年に進級していったほしいと考えています。このテーマを基盤として後期始業式では、「外遊びの励行」「読書の推進(後期は、1人60冊以上)」を子供たちに目標としてほしいということをお願いしています。今年は特に暑かった夏のせいもあり、外遊びがなかなかできていません。過ごしやすい秋に外遊びや読書をたくさんしてほしいと思います。

◎清里地区をあげて金メダリスト乗松聖矢さん「おかえりなさい」の会



10月15日(火)には、パリパラリンピック車いすラグビーで見事金メダルを獲得された、本校卒業生の乗松聖矢さんをお招きして祝う会を体育館で行ないました。当日は、清里小の皆に加え、乗松さんのご両親をはじめ、地域の方、PTA、清里保育園の皆さんが70名ほどお祝いに来てくださいました。

講演会のお話から、「乗松さんの障がいのこと」「好きなことに夢中になれる素晴らしさ」「笑顔であいさつすることの大切さ」「友達を大切にすること」など数多くのことを学びました。その後の質問コーナーでは、多くの子供たちからたくさんの質問に答えていただきました。質問終了後も、乗松さんへの興味がかなりあったので、6年生がこっそり質問に行った後、僕も私もと、積極的に時間が許すまで質問をしていました。講演や質問の後は、なんと金メダルを直に触ったり、サインをもらったりとても思いに残った乗松さんを祝う会となりました。乗松さん、大変ご多用の中、貴重な体験を大変ありがとうございました。



金メダル触った! 重い～。



笑顔の乗松さん。



たくさんの質問をしました。